

# 院長からのメッセージ

2020年4月22日

強い外出自粛要請を伴う非常事態宣言対応でご苦労されていること存じます。

当院は、他施設で対応困難な子ども達を受け入れる、静岡県小児医療の最後の砦です。この姿勢は、コロナウイルスに対する非常事態宣言下でも変わることはありません。

当院でのコロナウイルス感染例治療の経験はまだありませんが、高度医療を必要とする他施設で治療困難なお子様はコロナウイルス感染例であっても受け入れる方針ですので、ご安心ください。

ただ、コロナウイルス関係の医療量増大に伴う医療崩壊を回避する視点から、不急の判断を加えたうえで検査、治療を延期させていただく場合があり得ますことを申し添えます。

平坦な道ではないかもしれませんが、病気と闘っている全ての子ども達のために、覚悟を持ってところをひとつにし、全職員一丸となってこの国難を乗り越える覚悟でおります。

ご負担とご心配をお掛けして恐縮ですが、ご協力とご支援をいただければ幸いです。

静岡県立こども病院      院長 坂本喜三郎